

記入日 2025 年 2 月 18 日

一般社団法人日本薬学生連盟 2025 年度補欠選挙立候補申請書

立候補者氏名	廣江悠仁
立候補する役職	プロモーション部統括理事
大学/学部/学科	大阪医科薬科大学薬学部薬学科
学年	3 年
所属	プロモーション部
日本薬学生連盟での活動経歴	2024 年 プロモーション部 HP/SNS 更新班 所属
立候補動機	<p>私は、日本薬学生連盟とプロモーション部に所属してから1年たち、数々のイベントや他大学の学生との交流等、弊団体の素晴らしさを強く実感しています。プロモーション部に所属し、活動レポート等を編集するなかで、弊団体をより多くの薬学生に認知してもらいたいと思うようになりました。プロモーション部統括理事の立場として弊団体の魅力を発信し、盛り上げていきたいと考えております。</p>
問題点と改善案	<p>●統括へのタスクの集中 所属部員の過半数が高学年であり、実習や研究室、国家試験の勉強等で活動の時間が取れず、十分にPRが行えているとは言えません。低学年の会員を勧誘しプロモーション部に参加してもらうことが一番の解決策だと考えます。また、前任者に引き継ぎ作業のマニュアル化を進めることで、作業のハードルを下げたいと考えています。</p> <p>●会員数の減少 コロナウイルスの影響で減少してしまった会員数や団体の知名度はまだまだ回復しておらず、コロナ前を考えると、存在を知ってもらえば興味を示す薬学生は多いと考えています。団体の規模の拡大には、SNSの積極的な活用が必要不可欠だという考えのもと、以下の改善策で会員数を増やしたいと思っています。</p> <p>・イベントの活動告知だけでなく、イベント後の活動レポートについてもSNSに投稿する ・ここ数年で利用者が増えている、リール動画やTikTokなどを活用する ・低学年の会員を増加させるために、新入生に向けたSNS投稿を行う</p>
活動計画	<p>【通年】</p> <ul style="list-style-type: none">・HP、各種 SNS の更新・リール動画の投稿・勉強会の開催・問い合わせの対応・BASE ショップの共同管理・サーバーやマーケティングツールを利用し、各種SNSの現状分析・通年冊子の作成 <p>【スケジュール】</p> <p>5 月 プロモーション部交流会 12 月 年会特設HPサイトの制作 2 月 年会用パンフレット、次年度団体リーフレットの制作</p>
所信	<p>私は狭いコミュニティが苦手で、大学生活では、通う校舎が薬学部のみであったため、入学当初から学外のつながりを求めています。幸運にも友人の勧誘で日本薬学生連盟の存在を知り、大学のコミュニティではめぐり合うことのなかった出会い、味わうことのできなかつた経験をさせていただいています。きっと私と同じような薬学生は全国にたくさんいると思います。そんな薬学生に弊団体への大きな入口を作り、それぞれの思いを実現する助けになりたいと思っています。</p> <p>イベントの際にInstagramの投稿を見て参加を決めた方と出会い、PR活動が実を結んでいることを知りました。イベントの魅力を文字や映像を駆使して多くの人に興味を持ってもらう楽しさがあるからこそ活動できていると思います。この楽しさを忘れず、多くの人に日本薬学生連盟の魅力を伝えられるよう精一杯尽力いたします。</p>



一般社団法人日本薬学生連盟(APS-Japan)

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 3 丁目 39-12 ウェストビル 1 階

Email: apsjapan@apsjapan.org HP: <https://apsjapan.org>
